

# 今なら 撤回させられる

福島事故関連費と原発コストを「電気の託送料金」に転嫁しないで！  
**反対署名 計3万3千筆 を経産省へ提出 (6/28)**

政府は、福島事故  
 損害賠償費の一般負担金  
 「過去分」2.4兆円、福島事故処  
 理・廃炉費6兆円、原発の廃炉費積立  
 不足金等0.2兆円の合計8.6兆円を「電気の  
 託送料金\*」に転嫁し、新電力契約者を含めすべ  
 ての電力消費者に負担を義務づけようとしています。  
 東電を破産処理し金融機関にも債権放棄させて事故の責任  
 を取らせ、8.6兆円を捻出すべきです。

電力消費者に負担義務はありません。電力自由化に生き残れない原  
 発をムリヤリ動かすための施策はもう止めるべきです。

損害賠償・廃炉費など  
**8.6兆円**は  
 「電気の託送料金」で  
 回収します…



東電を  
 破産処理  
 して責任を  
 とらせる  
 のが先で  
 しょ！



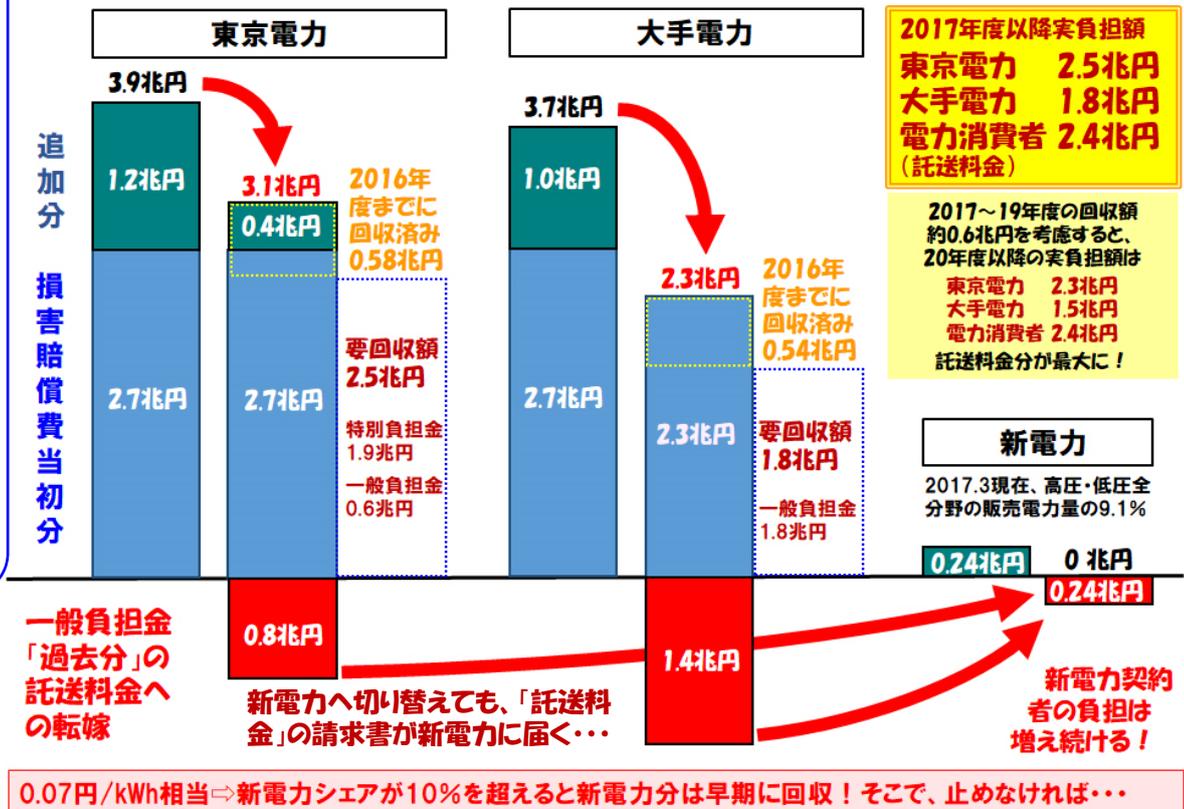
\*「託送料金」とは、電気を届けるための送  
 配電線使用料のことで電気料金の一部

## 3つの矛盾 その①:

**損害賠償費一般負担金「過去分」2.4兆円は、東京電力  
 など電力会社に納付義務があり、電力消費者にはない！**

**損害賠償費5.4兆円→7.9兆円のうち、2.4兆円強が託送料金へ！**

損害賠償費不足  
 分2.4兆円を「過去  
 に電気料金で回収  
 し損なった」と言っ  
 てこれから40年間も  
 「託送料金」で回収  
 するなんてひどい！  
 商法違反よ！  
 しかも、これで、東  
 京電力の損害賠償  
 費負担金が3.9兆円  
 から3.1兆円へ減り、  
 大手電力の負担金  
 が3.7兆円が2.3兆  
 円へ減額されるなん  
 ておかしいよ！  
 新電力へ契約変  
 更しても、「託送料  
 金」で回収するから  
 回避できないなんて  
 ひどすぎる。



**東京電力に責任をとらせるべき、消費者負担による救済はおかしい！  
 今なら間に合う、反対署名の拡大を！**

署名用紙は下記からダウンロードできます  
<http://wakasa-net.sakura.ne.jp/www>

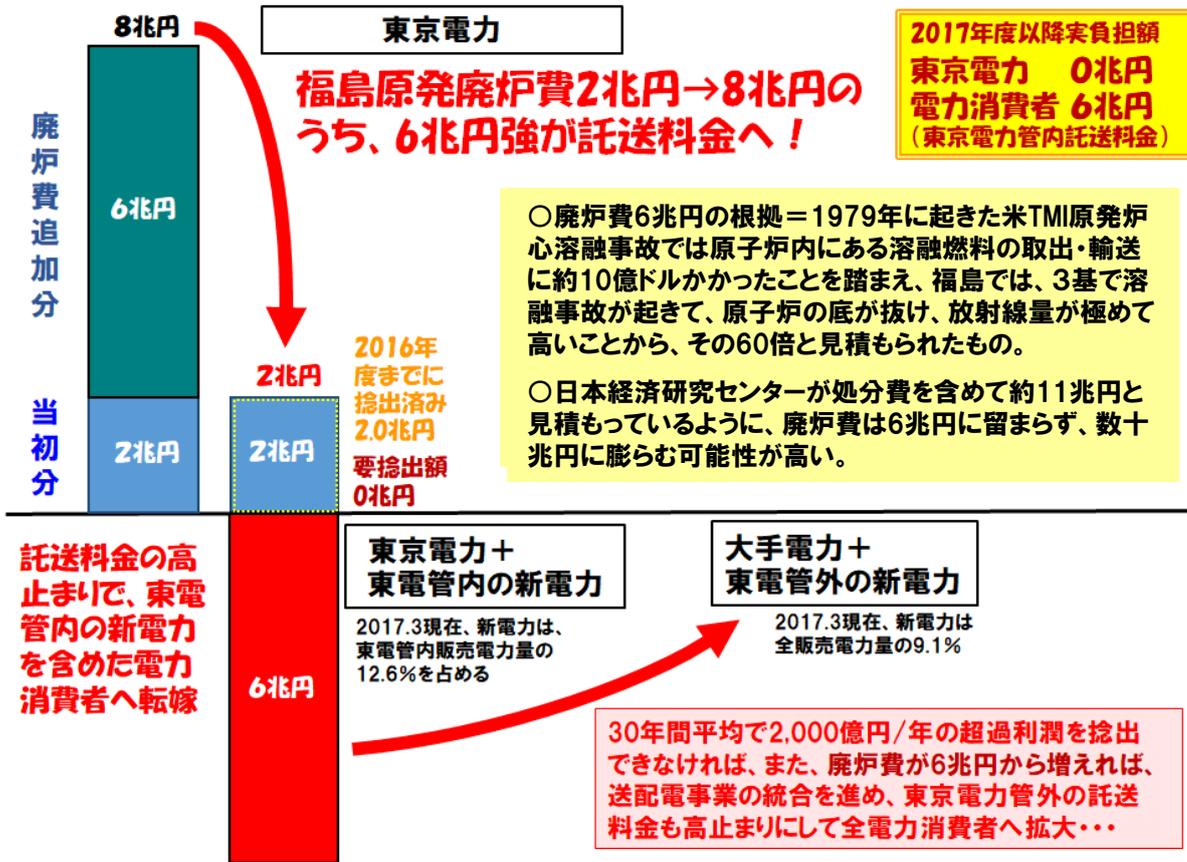
署名集約先: 〒583-0007 藤井寺市林5-8-20-401 久保きよ子 TEL 072-939-5660 dpmz005@kawachi.zaq.ne.jp

**若狭連帯行動ネットワーク**

大阪連絡先 ● 〒583-0007 藤井寺市林5-8-20-401 久保きよ子 TEL072-939-5660  
 dpmz005@kawachi.zaq.ne.jp ● 若狭ネット資料室(長沢室長): 〒591-8005 堺市北区  
 新堀町2丁126-6-105 TEL072-269-4561 ngsw@oboe.ocn.ne.jp

### 3つの矛盾 その②:

福島原発廃炉費6兆円は、東電管内の「託送料金」高止まりで回収、  
これでは「今の5倍以上かかる古い送配電網の更新」ができなくなる！



### 3つの矛盾 その③:

廃炉費積立不足金等は、電力会社のコストなのに原発を持たない新電力からも「託送料金」で回収するのは筋違い！

